

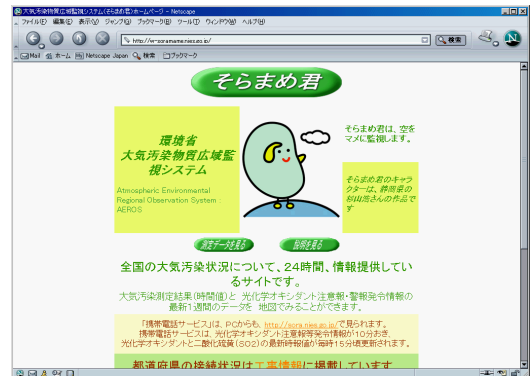
大気常時観測テレメーターシステムについて

沖縄県では大気汚染防止法に基づき、県内14カ所に一般環境大気測定局及び自動車排出ガス測定局を設置し、窒素酸化物、二酸化硫黄、浮遊粒子状物質等を常時測定しています。14カ所の測定局のうち浦添局、西原局、牧港自排局、松尾自排局以外の10局は既にISDN回線により当研究所の中央監視装置に接続しており、一時間ごとにデータを収集しています。収集されたデータは環境省が運用する大気汚染物質広域監視システム「そらまめ君」により、インターネットを通じて閲覧することができます。残りの4局についても2004年度以降、順次接続していく予定です。

環境基準が定められている5つの測定項目について、2002年度の

局名	設置場所
名護局	北部福祉保健所
金武局	町立金武診療所
与那城局	桃原公民館
沖縄局	中部福祉保健所
浦添局	浦添小学校
西原局	西原町役場
那覇局	中央保健所
糸満局	糸満市「願寿館」
平良局	宮古福祉保健所
石垣局	石垣市役所
知花自排局	知花公民館
牧港自排局	株式会社 琉薬
松尾自排局	琉球銀行松尾支店
与儀自排局	那覇市教育委員会

測定結果では二酸化窒素、浮遊粒子状物質、二酸化硫黄及び一酸化炭素では環境基準を達成していますが、光化学オキシダントは環境基準を達成できておりません。光化学オキシダントの値が高い理由として、中国大陸から汚染された大気が流れ込むことが原因として考えられています。(大気室)



そらまめ君 <http://w-soramame.nies.go.jp/>

健康づくりを応援します！

健康おきなわ2010ホームページ <http://www.kenko-okinawa.jp/>

長寿県といわれる沖縄県ですが、2000年に男性の平均寿命が4位から26位に後退しました。このことは、健康関連分野を始め観光など他分野にも大きな波紋を投げかけ、健康づくりへの取り組みの必要性が指摘されています。県では、健康寿命の延伸、壮年期死亡の減少及び生活の質の向上を図るために、県民の健康づくり運動『健康おきなわ2010』を推進しています。『健康おきなわ2010』では、「栄養・食生活と身体活動・運動」「休養・こころの健康づくり」「アルコール」「たばこ」「歯」の5領域に「糖尿病」「循環器疾患」「がん」の3疾病を加えた8つの領域で、生活習慣の改善と疾病の減少に向けて2010年までに達成する具体的な目標値を掲げています。『健康おきなわ2010』の目標値をご存じでしょうか？

健康おきなわ2010ホームページでは、『健康おきなわ2010』の解説やイベント情報、健康おきなわ2010、県民健康栄養調査、県民の食生活指針など健康づくりのための報告書やパンフレットを閲覧できます。

トップページ下部の各項目をクリックすると、領域ごとの現状値および目標値を知ることができます。また、BMI(体格指数)の算出方法やこころの健康相談窓口、インターネット栄養診断など健康づくりに役立つ情報も紹介、あなたの健康づくりを応援します。

(企画情報室)

発行 沖縄県衛生環境研究所
901-1202 大里村字大里2085
TEL(098)945-0781
FAX(098)945-9366